



七夕会、三世代でソーメン流しを楽しむ (中和地区社協)

ご協力お願いします!!

真庭市社会福祉協議会は、市内34か所の地区社協を基盤に、地域の方と共に地域福祉活動を進めています。

地区社協が行う身近な地域の福祉活動は、皆様から寄せられた社協会費がその活動を支えています。

地区社協は、子どもや高齢者の見守り訪問活動、多世代交流の場づくりやサロン活動、配食等の支えあい活動などに取り組んでいます。活動から地域の様子を知り、福祉課題に気づき、地域ぐるみで福祉活動をすすめることで「支えあいの輪」を広げることに繋がっています。

社協会費にご理解をいただき、一人でも多くの方に福祉活動を支えていただきますようご協力をお願いします。

一般会費(個人・世帯の方)

1口 1,000円

特別会費(法人などの事業所)

5口 5,000円

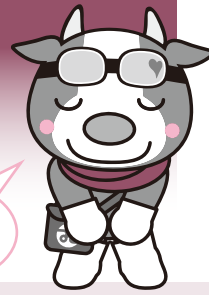
会員に
なってね!!



← 会費のつかいみちや各地区社協の取り組みは、次のページに紹介★

会費のつかいみち

14,313,800円を次の活動に活用しました。



ありがとう
ございました。

美甘



美甘地区地域福祉推進委員会

地区社協だより「きずな」を発行(年1回)、活動紹介を行っています。

地域助けあい事業
269,371円

地区社協ごとに助けあい会議を開催しました。

社協会費の推進
144,769円

会員台帳や納付書を作成しました。

平成30年度

会員会費総額

14,313,800円

ご協力ありがとうございました

地区社協への助成
7,702,383円

市内34か所の地区社協の活動に活用されました。

勝山

勝山地区社会福祉協議会



ペタンク大会を開催、健康増進、親睦を図りました。

川西地区社会福祉協議会



川西地区住民参加の歩こう会（北房コスモス街道）を開催しました。

城北村づくりの会福祉部



新聞を丸めた玉入れやボール送りなどの運動会を行いました。

月田地区コミュニティ協議会



ひとり暮らしの方へお花を持って友愛訪問をしました。

久世



宮芝・町西福祉の会

顔をあわせる見守り活動。皆さん笑顔で迎えてくれました。

久世まちなか社会福祉協議会



助けあい会議で見守り、声かけ、助けあいをすすめます。

富原地区高齢者福祉のむらづくり推進委員会



65歳以上の方を対象に7会場で健康教室を開催しています。



遼高東地区社会福祉協議会

住んで楽しい、幸せを実感できる地域づくりに取り組んでいます。



ひまわり福祉の会

今回はマジックショーが大好評でした。



川南地区社会福祉協議会

三世代交流でサツマイモ植えを行いました。



草加部地区社会福祉協議会

みんなで体操をして、体力維持に努めています。



水田むらづくりの会

グラウンドゴルフで交流を深めています。



米来地区社会福祉協議会

米来幼稚園で餅つき大会をしました。



櫻邑地区社会福祉協議会

お弁当をお届けし、見守り・声かけを行いました。



余野地区社会福祉協議会

しめ縄づくり、三世代交流で支えあいの地域づくり。

川上



川上地区社協

ウォーキングしてマイ弁当を作りました。
「お弁当箱持って来たよ～」



八束地区社協

子ども達が高齢者にお手紙と
プレゼントを届けました。

八束

平成30年度 社協

皆さまからいただいた会費の 総額

福祉委員活動の活性化
686,966円

研修会の開催や活動保険に加入しました。

貸出車両整備費
946,280円

福祉団体に車両を貸出し、
買い物や外出支援に活用されました。

広報・啓発活動 992,876円

社協だよりやホームページにより社協
活動や情報を広報しました。

組織の基盤強化 3,571,155円

地域福祉推進委員会、理事会、評
議員会で社協活動や組織運営につ
いて協議しました。

湯原



湯原東地区社協

三世代交流運動会を行いました。



湯原南地区社協

寄せ植を各家庭にお届けしました。



湯原西地区社協

健康づくり・地域交流事業を行いました。



二川ふれあい地域づくり委員会

大好評!お買い物ツアーに出かけました。

落合



落合地区社会福祉協議会

「歩こう会」落合総合公園をウォーキング
しました。



天津地区社会福祉協議会

「茶の湯教室」世代間の交流に繋がって
います。



津田地区おらづくり推進委員会

手料理でおもてなし。久しぶりに大勢で
食べる食事に皆さん喜ばれました。



木山地区社会福祉協議会

配食サービスを年2回行っています。



美川地区社会福祉協議会

「すこやか教室」三世代交流会。
サンタクロース登場!!



河内地区福祉の村づくり

気球に乗って体力維持祭り
(気球・ノルディックウォーク)



川東地区社会福祉協議会

男性料理教室で料理の腕前を
あげました。

北房



中津井せんだんの会福祉部

中津井いきいき高齢者の集いを
開催しています。



上水田ふれあい助けあい隊

交流の場が広がる一人住まい
高齢者の会食会。



阿口竜王会 白龍王会

世代間交流会で地域の絆を
深めています。



皆部地区社協

移動交流会で会食を行っています。

平成30年度 事業報告



「すべての市民が安心して暮らせる地域社会の実現」を目指して、次の事業に取り組みました。

法人運営事業

- ・理事会・評議員会・監事会の開催
- ・財務管理委員会、善意銀行運営委員会、試験委員会など各種委員会の開催
- ・社協だよりの発行、社会福祉大会、研修会の開催

寄付事業・募金活動

- ・善意銀行 653件(11,380,716円)
- ・社協会員会費 (14,313,800円)
- ・赤い羽根共同募金 (6,239,023円)
- ・歳末たすけあい募金 (3,180,500円)

地域福祉事業

○住民参加活動の推進

- ・地区社協組織の活性化（市内34地区）
地域助けあい事業の推進に向け、各地区社協で「助けあい会議」を開催（延べ64回）
- ・ふれあい・いきいきサロンの推進（設置数186サロン）
- ・福祉委員活動の充実（研修会の開催17回）
- ・見守りネットワークの構築
各地区社協単位で住民座談会を開催（58回）

○福祉教育の支援

（地域型福祉学習の支援、学校での福祉体験支援など 23回）

○子育て支援の推進

（子どもの居場所についてのアンケート、子育て支援団体との情報交換会 2回）

○全般的支援の推進

（福祉車両貸出事業143件、福祉器具等貸出事業299件など）

○各種当事者団体の支援

（老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ親の会、遺族会連合会）

○相談支援の実施、住民の権利擁護の推進

- ・ふくし巡回相談
住民が身近な場所で相談できるように、ふれあいサロンや地区社協活動等を活用し、円滑で迅速な相談援助を実施（延べ94回）
- ・日常生活自立支援事業（契約者数41件、相談援助件数2,562件）
- ・法人後見事業（受任件数5件、相談援助件数267件）
法人後見運営委員会の開催（4回）

○ボランティアセンター事業

- ・夏のボランティア体験事業の開催（参加者 248名）
- ・ボランティア研修会・交流会の開催（開催数 2回、参加者合計148名）
- ・市内ボランティア団体、市民活動への活動支援
各種福祉活動団体への助成（13団体 助成金合計1,093,000円）

○共同募金事業

- ・一人暮らし高齢者の集い、サロンの集い、子育て支援活動
- ・歳末配食事業、歳末外出サポート、コミュニティーカフェ など



ふくし巡回相談（小松サロン（北房））



ひとり暮らしの集い（久世）

在宅福祉サービス



タオル体操(デイサービスきらら(湯原))

○各種介護保険サービスの提供

- ・訪問介護事業（訪問延べ回数 27,004回）
- ・訪問入浴介護事業（利用者延べ回数 1,268回）
- ・通所介護事業（利用延べ実人数 3,347人）
- ・短期入所生活介護事業（延べ人数 1,181人）
- ・居宅介護支援事業（担当件数 2,131件）
- ・特別養護老人ホーム事業（延べ人数 5,258人）

○他職種・他機関との連携、知識・技術の向上

- ・地域ケア会議に参加し、地域のニーズ発見や情報収集に努めました。
- ・職員研修、各種研修会への参加

真庭市等からの受託事業

- ・障害者（児）移動介助事業（利用件数 284件）
- ・障害者（児）訪問入浴事業（利用件数 22件）
- ・元気はつらつデイサービス事業（利用回数 延べ3,256回）
- ・生活支援短期宿泊事業（利用日数 9日）
- ・福祉移送サービス事業（事務件数 1,663件）
- ・高齢者等給食サービス事業（配食数 8,727食）
- ・真庭市介護予防・日常生活支援総合事業（生活支援サービス事業）（配食数 1,459食）
- ・お助け訪問事業（提供回数 2,414回）
- ・心配ごと相談事業（相談回数 101件）
- ・介護予防支援事業（担当数 124件）

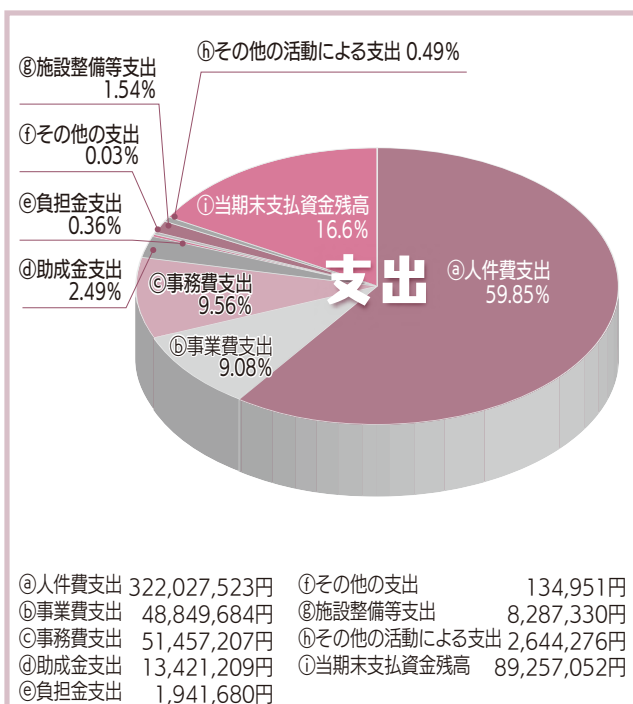
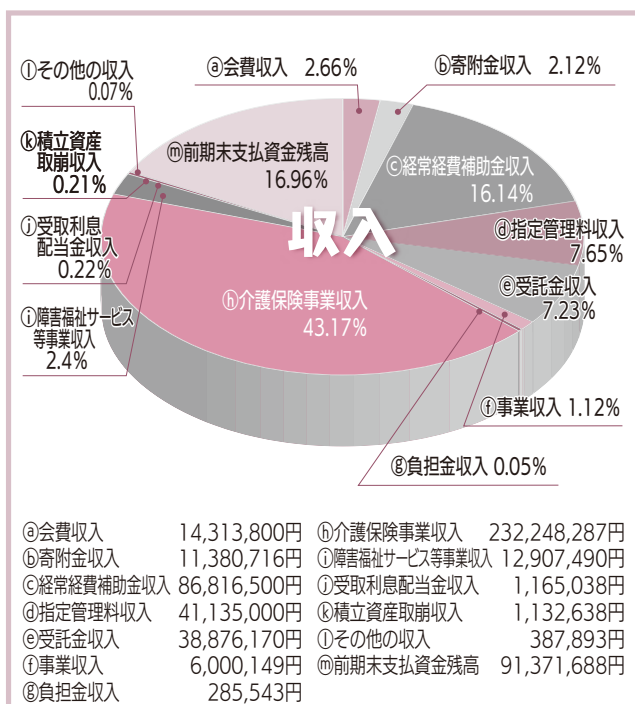


元気はつらつデイサービス(八束)

その他の事業

- ・真庭市からの指定管理における施設の運営管理（湯原・中和・八束・川上地域）

平成30年度 決算報告 538,020,912円



※平成30年度事業報告・決算報告の詳細はホームページに掲載しています。

災害支援を 考える



普段の見守りが
安心に
つながります

平成30年7月の豪雨災害で岡山県内は甚大な被害を受けました。

総社市・倉敷市を始め県内には10カ所の災害ボランティアセンターが設置され、全国から10万人以上のボランティアが活動に参加しました。

ここでは、災害が起こった時、住民と社協がどのように連携し災害支援に取り組んだか、総社市社会福祉協議会地域福祉課の石原寛大氏にお聞きしました。

地域のつながりが
大きな力に!!



総社市社会福祉協議会
地域福祉課
ボランティアコーディネーター
石原寛大氏

総社市社協では、民生委員・児童委員や福祉委員と力を合わせ、「だれもが安心して自分の住み慣れた地域でいきいきと暮らせる地域づくり」をめざし事業に取り組んでいます。

平成30年7月豪雨災害では、発災後に行政とともに、各地区の民生委員・児童委員や福祉委員、地区社協関係者などに集まっていたいただき、「被災地及びボランティア活動の状況」をお伝えし、「地域の困りごと」をボランティアセンター等につないでいただくようお願いしました。

そして、被災地に、情報が届かないなどの問題が発生し、被災者宅や地域の会議等で「ボランティアセンター情報」や市及び関係機関の災害支援情報をまとめた「そうじや 絆通信!」を配布しました。

平常時から職員と地域の方が顔と顔を合わせ、地域に寄り添い、地域とのつながりを構築していたからこそ、支援が必要な方の情報をキャッチし、ボランティア活動や見守り活動につなげることができました。

また、福祉学習や高校生の社会貢献活動等を通じた「福祉教育」の取り組みが「福祉意識の醸成」につながり、若い世代（中・高校生）がボランティア活動へ参画し、世代を超えた支援の輪が広がったと思います。

現在は、総社市復興支援センターを設置（市から事業受託）し、被災地を中心に見守り支援を展開しています。

真庭市社会福祉協議会や真庭市民の皆さまにおかれましては、発災当時からご支援ご協力いただき、誠にありがとうございました。この場を借りて、お礼申し上げます。

受講生
募集!!

災害ボランティア 養成講座



講師: 森本智喜氏
(日野ボランティアネットワーク)

場所: 落合老人福祉センター

日時	内 容
9月13日(金) 13:30~15:30	真庭市での災害ボランティア体験談と 災害ボランティアセンターの役割 (定員:40名)
9月21日(土) 10:00~15:00	災害ボランティアセンター 設置運営訓練 (定員:80名)

申込締切:8月30日(金)まで

研修 災害について 考える

災害時に総社市で発揮された地域の力を実践談から学び、考える機会としましょう。

日時: 令和元年8月6日(火)

10:00~11:30

(落合総合センター多目的室)

演題: 災害支援でいかされた
地域とのつながり(仮題)

講師: 総社市社会福祉協議会
事務局長 佐野裕二氏

申込締切: 7月19日(金)まで

※申し込みは、真庭市社協本所または各支所へお問い合わせください。

福祉活動に活かします

善意銀行だより

【敬称略・受付順】

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

寄付金 五月三十一日

合計 百二万八千円

【本所】

笹井伏見代(久世)	篤志寄付
清友(和男(草加部))	香典返し
清友(和男(草加部))	忌明け
吉永純三郎(久世)	香典返し
竹藤善彦(檉西)	香典返し
高井公生(草加部)	香典返し
田口嘉多子(久世)	香典返し
谷口祺修(中原)	香典返し
矢谷信道(五反)	香典返し
矢谷信道(五反)	忌明け
岡田佳代子(久世)	香典返し
岡田佳代子(久世)	忌明け
三村弘光(中原)	香典返し
山口博重(下中津井)	香典返し
大西伊佐美(宮地)	香典返し
杉谷賢治(阿口)	香典返し
豊田弘女(阿口)	香典返し
谷口元吉(阿口)	香典返し
前田孝雄(宮地)	香典返し
【落合支所】	
菱川貴之(西原)	香典返し
水野裕子(開田)	香典返し
森川知恵子(下田)	香典返し
岩崎政美(鹿田)	忌明け
稲岡豊(中河内)	香典返し

【勝山支所】

湯浅元太郎(古見)	香典返し
森谷矩子(旦土)	香典返し
片山学(田原)	香典返し
石井健一(赤野)	香典返し
近藤孝昭(上河内)	香典返し
海原隆(中河内)	忌明け
宮本剛匡(下河内)	忌明け
村山文孝(一色)	忌明け
澤山静子(日名)	香典返し
澤山静子(日名)	香典返し
林和正(下市瀬)	篤志寄付
鷲塚高一(栗原)	忌明け
山下雅晴(西原)	忌明け
住田正二(中)	香典返し
廣瀬正明(下)	香典返し
松尾正史(古)	香典返し
松尾正史(古)	忌明け
山田真太郎(福田)	香典返し
山田真太郎(福田)	忌明け
杉原恵美子(本郷)	香典返し
古南洋一(勝山)	忌明け
山口勤(月田)	忌明け
浅田光明(後谷)	香典返し
山本恵富(本郷)	香典返し
【美甘支所】	
一町田武(田口)	香典返し
横山博美(鉄山)	忌明け
内藤隆宏(栗谷)	忌明け
内藤隆宏(栗谷)	見舞返し

【川上支所】

内藤隆宏(栗谷)	香典返し
金田恵和(社)	香典返し
遠藤健一(一種)	香典返し
中山真吾(豊栄)	香典返し
藤戸美弥子(森山上徳山)	香典返し
立田滋(森山上福田)	香典返し
榎本雅光(森山上福田)	香典返し

善意銀行へのご寄付をありがとうございました。
ご寄付は社会福祉協議会の行います各種社会福祉事業へ活用させていただきます。

平成30年7月豪雨 岡山県災害義援金

合計 三、五六四、一一一円

(平成30年7月10日)

令和元年5月31日受付分

昨年7月に発生し、市内及び県内に多くの被害をもたらした豪雨災害では、多くの皆様より義援金を承りました。受付けた義援金については、岡山県共同募金会を通じて県内の被災地へ送金させていただきました。

義援金の募集期間延長

令和2年6月30日まで受付を行っております。引き続きご協力をお願いいたします。



心配ごと相談所

7月の予定

※相談は無料です。予約は必要ありません。
どちらの相談所でも相談可能ですので、ご利用ください。

9時~12時	北 房 (真庭市役所北房振興局)	25日(木)
	落 合 (落合老人福祉センター)	11日(木)
	久 世 (本庁舎2階第4相談室)	24日(水)
	勝 山 (勝山保健福祉センター)	5日(金)
	湯 原 (湯原振興局)	18日(木)
	八 束 (八束老人福祉センター)	12日(金)

お気軽にご相談ください

暮らしや家族に関する不安ごと、福祉についての相談など日常のさまざまな心配ごとについて相談を受け付け、解決に向けて支援します。※秘密は固く守られます。

電話 (0867) 42-1005

知ってる？

非常口マークの違い

会社やアパート等で見かける非常口のマークには、背景が緑色と白色の2種類があることをご存じですか？
色の違いでそれぞれ意味していることが違いますが、その違いとは？
災害時、万が一の時に慌てないように、皆さんの会社や学校でもしっかりと確認しておいてください。



背景が緑色:正式名称を「誘導灯」といい、非常口そのものを示しています。



背景が白色:正式名称を「通路誘導灯」といい、非常口までの道のりや経路を示しています。
この通路誘導灯の矢印をたどって行けば、非常口までたどりつくことができます。

知ってほしい!! 介護保険の利用手続き

～あなたや家族に、介護が必要になったら～

介護は突然はじまります。「おかしいな」と気づいた段階で相談しましょう。



ヘルパーによる服薬の確認

介護保険サービス利用までのながれ

相談

何からはじめていいのか、どこに相談すればいいのか分からない方は、市役所（高齢者支援課・振興局）に相談してみましょう。

申請

まず、要介護認定の申請をしましょう。

訪問調査

訪問調査では、市から派遣された調査員が家庭を訪問し、普段の様子や心身の状態の聞き取り調査をします。

審査

調査結果と主治医の意見書に基づき、介護認定審査会でどれくらいまでの介護を必要とするか判定されます。

※認定結果が出るまでに介護保険サービスを受けたい希望がある場合は、あわせて相談してみましょう。

認定

認定審査の結果は郵送で届きます。「認定通知書」と「被保険者証」を確認しましょう。

利用

社協「居宅介護支援事業所」へ連絡し、ご相談ください。ケアマネジャーがケアプランの作成、サービスの利用調整をします。

北房・落合・久世・勝山の方 南事業所 (0867)52-1567
美甘・湯原・蒜山の方 北事業所 (0867)62-7111

訪問介護や訪問入浴、通所介護などの必要なサービス利用がスタート!

訪問介護を利用しているご家族より

- ・独居なので近所の人に来てくれることもなく、ヘルパーさんが毎週来てくれるので本当にありがたいです。
- ・変化に早く気が付いていただき大変助かっています。
- ・年々出来ることが減っているので、ヘルパーさんに来てもらわないと生活できなくなっているのでもっとも助かっています。

広報担当の
つぶやき

豪雨災害から1年。「自分がどうすればいいのか」「何ができるのか」一生懸命考えたことを思い出します。8月と9月に開催する研修で、改めて災害時にできることや備えについて一緒に考えてみませんか?



真庭市社協HP